



りすぐみだより

2024年度 12月2日発行
社会福祉法人尚徳福祉会
保育園与那原ベアーズ1

子どもたちそれぞれが、自分のペースで大きくたくましく成長してきた1年を振り返るこの頃。あっという間に年内最後のひと月となりました。みなさまにとってはどのような1年でしたでしょうか。元気いっぱい遊び回る子どもたちの姿に、この1年で成長を感じています。

クリスマス・お正月休みとせわしく過ぎていく12月も、子どもたちと一つひとつ思い出を作りながら楽しんで過ごしたいと思います。



☆今月のねらい☆

- それぞれのペースや体調に配慮しながら健康に過ごす。
- 身の周りのものや友だちに興味を持ち、自発的に関わろうとする。
- 音楽や歌に合わせて保育者の真似をしながら身体を動かすことを楽しむ。
- 保育者の働きかけに反応し、やり取りを楽しむ。



友だちとの関わりの中で

友だちに興味を持ち始め、一緒に遊んだり、同じことをしてみたりと、友だち同士での関わりが増えています。その一方で、「貸して」「イヤだ」など、まだ言葉で伝えることが難しいので、友だちにおもちゃを取られたり、場所の取り合いになった時に、噛んだり、叩いたり、引っ掻いたりして、自分の思いを表現することがあります。その時は、友達の気持ちが分かるように「痛いよ」「してはいけないことだよ」と言葉でしっかり伝えていきます。「〇〇が欲しかったんだよね」「いやだったね」と、こどもたちの気持ちを受けとめながら、「『貸して』って言おうね」などと言葉で伝えられるように、繰り返していくようにしています。家庭でもそのような姿が見られたらその都度、声かけをしてみてくださいね。また、怪我に繋がらないよう。こまめな爪のチェックのご協力を引き続きよろしくお願いいたします。



～肌着を着て元気にあそぼう！！～

寒くなってきましたね！冬は、つい厚手の服を着させたくなりませんが、そんな時は肌着が大活躍です！厚着してモコモコした状態だと、身体を動かしづらく思うように遊ぶことができません。できるだけ薄着で過ごすことで身体が動かしやすく、怪我の予防にもなります。そのためには、肌着を着て、薄手の長袖シャツを着るなどして気温に応じて対応が出来るようにしていきましょう！肌着の上に重ね着すると、服と服の間に空気の層ができて温まり、保温効果がアップします。肌着を着る習慣、重ね着・薄着で過ごす習慣をつけ、寒い冬も元気に過ごしたいですね！